



【男子2000リレー】日本新を達成した白樺学園は、3走の狩野達哉(右)が池田崇将からタイミングよくバトンを受け、加速する

全国高校スケート

白樺学園 男子3連覇

2000リレーはアベック優勝

【伊予市(群馬県)】第61回全国高校スケート・アイスホッケー選手権最終日は24日、県総合スポーツセンター伊香保リンクなどで2競技を行った。男子2000リレーは白樺学園が2分24秒70の日本新記録で3連覇を果たし、男子学校対抗の3年連続制覇に花を添えた。女子2000リレーも白樺学園が4年ぶり制覇しアベック優勝した。

アイスホッケー部の決勝敗戦から間もなく、男子2000リレーが行われていたリンクでは、記録を告げるアナウンスに会場がどよめいた。「日本記録、日くは2分24秒70は出ない本高校記録、大会記録、リンク記録です。」メンバー4人や遠藤倫哉監督に驚きと笑顔が入り交じった。長谷川翼主将、三輪準也と2人の超高校級を擁する

チームの力で常識破る 白樺男子

に常識を破る滑りをさせたのは仲間だった。直前の1シニア選手権の日本代表ながら、インターハイでは層の厚いチームの中で単独得点を稼ぎ、学校対抗男子3連覇を決めた。無心で高のパフォーマンスができて滑った。4つの新記録を

【白樺学園一駒大苫小牧】延長戦の末に惜敗しガックリとする白樺学園の選手たち。群馬県総合スポーツセンター伊香保屋内リンク(エムアイプランニング・大賀章好撮影)



最終種目で意地一丸でリレーV

白樺学園女子

○木振だった白樺学園女子が、最後の2000リレーで勝ち、意地を見せた。この種目の優勝は絶対譲れない(高橋主将)と一丸となった。

今大会は中長距離の工又高橋菜那主将(3年)が不振など、単種目で3位以内には1人も食い込めなかった。しかし、リレー直前に男子が日本記録で優勝したこともあり、「この種目の優勝だけは絶対に譲れない(高橋主将)と一丸となった。優勝を狙った1000リで5位と悔し涙を流した1走辻本有沙(3年)から桜井萌美、米田光希の2年生へよびよるバトンがなかった。最後を締めくくった高橋主将は「個人的には気持ちの弱さが出てしまった大会だったが、ミスなくできて良かった」とほっとした表情。辻本も「悔しさをぶつけることができた」と今大会で最高の笑顔を見せた。

「白樺ホッケーでできた」

どん底から復活、準Vに胸張る

歴史に残る同点劇だった。敗れたが、今季の白樺学園の強さを強烈に印象づける一撃だった。試合終了まで30秒を切り、敵陣ブルーライン付近のフェースオフから試合が再開。バックを奪われ自陣奥深くまで押し戻されたが、バックを奪った生田慎(3年・苫小牧沼ノ端中出)に焦りはなかった。「つなげば何とかなる。パスを受けたい人里茂樹(2年・苫小牧東中出)が左サイドから切れ込みシュート。リバウンドに横山恭也(3年・帯二中出)が詰め難く決めた。攻めも守りも混戦でのバック奪取は白樺学園が一枚上だった。しかし、バックを奪われてから速い攻めを浴びて失点した。3P初めにバックをのどに受け負傷。それでも出続けた生田は、「悔しいが、最後まで白樺ホッケーができた」と胸を張った。

3年生14人は、中3時に白樺学園の初の全国制覇を知り入ってきた。当然志は高く、横山は「最初からうまい選手ばかりで必死だった」と、過酷なレギュラ

1争いがあつたことを明かす。そんな中、3連覇を懸けた前回のインターハイは、清水に2回戦負け。どん底から今季の道高選手権初制覇をつかみ取った。「たくさん成長させてもらった。白樺の名前を刻むことができて良かった」と大掠奪主将(3年・御影中出)は目を赤くしながら3年間を振り返った。

最後のレース 2位に悔いなし

谷垣

○女子1500リレーは、谷垣彩香がインターハイ初の表彰台となる2位となり、うれし涙を流した。今春の高校卒業を機に競技から退く、全国中学校で表彰台経験を持つ実力者ながら、インターハイでは1年生時の3000リレーが最高。2年生の前回は、インフルエンザで欠場した。前日の3000リレーは、3年間の思いと7位に終わった悔しさが交じり、表彰式



男子は3年連続総合優勝、女子は3位と活躍した白樺学園



【女子1500リレー】2分9秒75のタイムで2位となった谷垣彩香の滑り

(24日・7位以下関係分)

【男子】▽2000リレー	
日本高校記録 白樺学園	2分25秒10
大会記録 白樺学園	2分25秒10
①白樺学園(長谷川翼、池田崇将、狩野達哉、三輪準也)	2分24秒70
=日本新、日本高校新、大会新、リンク新	
②嬌恋(群馬)	2・28・50
③帯農(後藤卓也、磯賢汰、西恭平、佐藤裕太)	2・28・59
④山形中央	2・30・33
⑤帯南商(関井翔太、齋藤慈彬、佐藤健、居城和樹)	2・31・57
⑥市長野	2・35・85
▽学校対抗=①白樺学園69②駒大苫小牧44③嬌恋(群馬)33④帯農29⑤佐久長聖(長野)22⑥池田18⑦帯南商15⑧帯三条9⑨帯大谷1	
【女子】▽1500リレー	
日本高校記録 高木 美帆(帯南商)	1分56秒16
大会記録 高橋 菜那(白樺学園)	2分3秒20
①樋 沙織(群馬・嬌恋)	2分7秒06
②谷垣 彩香(帯南商)	2・9・75
③長屋 千夏(駒大苫小牧)	2・10・66
④高橋 菜那(白樺学園)	2・10・96
⑤池田千奈美(駒大苫小牧)	2・11・14
⑥亀井萌々野(山梨・帝京三)	2・11・60
⑦辻本有沙(白樺学園) 2・11・09⑧酒井寧子(帯南商) 2・11・09⑨山田真以(帯三条) 2・13・88⑩新田萌(帯農) 2・15・93⑪	
按田心(帯三条) 2・16・65⑫富田和佳菜(帯農) 2・20・15	
▽2000リレー	
日本高校記録 白樺学園	2分41秒31
大会記録 白樺学園	2分41秒31
①白樺学園(辻本有沙、桜井萌美、米田光希、高橋菜那)	2分42秒50
②駒大苫小牧	2・43・51
③帯南商(太田風砂、漆川裕菜、谷垣彩香、酒井寧子)	2・46・37
④岡谷南	2・47・84
⑤佐久長聖	2・49・70
⑥帯三条(山田真以、按田心、澤田芽依、佐々木七海)	2・51・00
⑦帯農(富田和佳菜、田中みさと、松久あさり、新田萌) 2・56・58	
▽学校対抗=①駒大苫小牧59②帯南商34・5③白樺学園32・5④佐久長聖(長野)29・5⑤嬌恋(群馬)25⑥岡谷南(長野)23⑦帯三条11⑧帯柏葉10・5⑨帯農7⑩帯工2	
(リンクコンディション=天候曇り、北東の風1.4m/s、気温マイナス4.2度、氷温マイナス8.4度、湿度46%、24日午後0時45分現在)	

シストと活躍した人里は「力のある3年生ばかりだし、主将の力がすごかった。今度は試合に出たいくらいが頑張らなくてはならない」と駒大苫小牧への重奪を誓った。GK中村拳輔(3年・剣路鳥取中出)、FW伊藤祐介(3年・苫小牧陵中出)とともに白大に進学するFW保田勝平(3年・苫小牧沼ノ端中出)は、1位と2位と大きな差があることを忘れずに頑張りたいと、後輩たちに思いを託した。